

# 共に学ぶ



## 学校へ行こう

豊坂小

校長 伊藤 秀雄  
 全校生徒数 296人  
 男子:160人 女子:136人  
 問合せ ☎62-1048

### 仲間と 家族と 地域と 心をむすぶ学校づくり

#### 1 3年生の『うまいなす』

豊坂小学校では、地元の農家のご指導を受けながら、特産のナス作りに取り組んできました。8年目の今年は、いつもの畑に加え、3年生が一人一鉢でのナス作りに挑戦しました。土や肥料選び、支柱の立て方、せん定など、通称「ナスおじさん」の杉浦さんが、わかりやすく教えてくださいます。おかげで、定植1か月後には、早くも実をつけ始め、20個以上収穫できた子が何人もいます。



何より大変だったのは、水やりです。朝夕1〜2回を毎日あげなければいけません。夏休みも交代でがんばったおかげで、一つも枯れることなく、猛暑を乗り切ることができました。「きらいだったナスが、食べられるようになった。」といううれしい話も聞えてきました。

#### 2 5年生の『うまい米』

今年も2回、収穫したナスを、給食の食材として、町内の仲間たちに届けました。9月のメニュー「ナスとかぼちゃのピリからこ」は大人気で、どのクラスも食缶が空っぽになりました。「老人ホームにナスを届けて、お年寄りに喜んでもらおう。」そんな提案も生まれ、ナスを通して、地域とのつながりがますます深まっているのを感じます。

##### △3年生の日記▽

私たちは、5月からがんばってナスを育てました。それから私はナスが好きになりました。給食に出た「ナスとかぼちゃのピリからこ」は、ピリアまで、もっと食べたい気分でした。

##### △5年生の日記▽

5年生も各自でプランターを使った米づくりをがんばりました。米の品種は、48種類。つまり、全員が別々のお米です。草丈に2倍ほどの差があったり、少しずつ色が違ったりと、とてもにぎやかなミニ水田ができました。田植え

は同じでも、穂が出た日を比べてみると、一番早い北海道の「ほしの夢」が7月24日、給食で食べている「あいちのかおり」が8月30日と、実に1か月以上違います。日本中で、それぞれの土地に合ったお米が作られていることが実感できました。最初の稲刈りは、9月11日。いつもお世話になっているお米の先生の山本さんのご指導を受けながら、自分だけのお米を丁寧に刈り取っていききました。全員のお米が収穫できたら、「うまい米パーティー」を開きます。味比べがとっても楽しみです。



##### △5年生の日記▽

一番大変だったのは、毎日稲の様子を見に行き、水の管理をしたことです。米のできる時期が、種類によって全然違うのにびっくりしました。ぼくの「あきたこまち」は、稲刈りが一番早くできました。

## 画伯登場 中央小学校



6年 平澤 嵩人 くん



そびえ立つ校舎  
【水彩画】

先生から 西門から見える新校舎を、下から見上げ、どっしりと迫力のある作品に仕上げました。光のあたり具合で、柱や窓の色を変え立体感を出しました。



3年 平戸 脩也 くん

先生から 松の木の幹を、細かいところまでよく見て描くことができました。初めて使った絵の具で、色作りを工夫しながら楽しんで取り組むことができました。



もよういっぱいの木  
【水彩画】

# 幸田町立豊坂保育園

8月5日、6日、7日の3日間、幸田町立豊坂保育園で職場体験を行いました。保育園の行事である「水遊び会」があり、とても忙しかったです。

初めて保育園の教室に入ったとき、すごく緊張しました。何を話してよいのか、言葉遣いも気を付けなければいけないなど心配なことが多かったです。でも、園児たちは、わたしを見て瞬間、怖がらずに近寄ってきて、「お姉ちゃんだ」と言ってくれてくれました。そのときから、わたしも小さいころはこんな感じだったのかなと思いました。

園児たちのおかげですっかり緊張もとけて、スムーズに働けるようになってきました。園児とも仲良くなって、3日間は時間の経つのを早く感じました。

保育士の仕事には、様々なことがありました。第一は、もちろん園児たちのお世話です。着替えを手伝ったり、歯を磨いてあげたり、一緒に遊んであげたりします。園児のお世話は大変ですが、保育士さんたちは、「子どもが好きだから、大変とは思わない。」と言われました。そのときに、すごいなあと思いました。同時に、わたしが将来保育士になったら、こんな人になりたいと思いました。

園児のお世話のほかに、掃除やいろいろな準備、片付けなど、細かい仕事がたくさんありました。どれもやりがいのある仕事ばかりでした。

今回の職場体験で一生忘れないようなうれしいことがありました。園児が楽しく遊んでいる

中、一人部屋のすみの方で静かにしている子がいました。どうしたのかなと、話しかけてみましたが、あまり話さない子で笑顔も見られませんでした。でも、毎日話しかけていきました。いよいよ最後の3日目になりました。今日も話せないかなと思っていましたが、その子が、話しかけてくれました。そして、初めて笑ってくれました。すごくうれしかったです。

この笑顔は、この職場体験で得た最高の宝物です。



## 中学生

### 最高の笑顔

# 職場体験 レポート



南部中 2年  
ひらい みさき  
平井 美咲 さん

### ちょっとだけ

### この本読みました 『ちょっとだけ』



瀧村有子／作  
鈴木永子／絵 福音館書店



幸田小1年  
よしだ もえ  
吉田 萌恵 さん

わたしとなっちゃんはにています。わたしのおかあさんもいそがしいです。もし、一つだけねがいがかなうのなら、おとうとたちがねているあいだに、二人だけでこっそりおでかけをしたいな。ちょっとだけ・・・。

## ハッピーネス情報

町民会館・図書館・町民プール      ハッピーネス・ヒル・幸田  
ホームページ  
<http://www.happiness.kota.aichi.jp/>

### 絵本作家きむらゆういち講演会

とき 平成21年1月24日(土) 開場 13:00 開演 13:30  
ところ 幸田町民会館 つばきホール  
講師 きむらゆういち氏(童話・絵本作家)  
入場料 前売 500円(税込) 全席自由  
発売日 11月22日(土) 9:00～  
チケット取扱い 幸田町民会館チケットセンター、子どもの本専門店ちいさいおうち  
そのほか 詳細についてはチラシ、ポスター、図書館HP等をご覧ください。  
お問合せ 幸田町立図書館 0564-63-0001  
主催/幸田町文化振興協会 後援/幸田町・幸田町教育委員会

11・12月の 休館日 (11/16～12/15)	町民会館(☎63-1111)	11/17(月)、11/25(火)、	12/1(月)、12/8(月)、12/15(月)
	図書館(☎63-0001)	11/17(月)、11/25(火)、11/28(金)、	12/1(月)、12/8(月)、12/15(月)
	町民プール(☎56-8111)	11/17(月)、11/25(火)、	12/1(月)、12/8(月)、12/15(月)